

第14回 本明川ダム建設事業費等監理委員会 議事要旨

■開催概要

- 開催日：令和7年10月6日（月）
- 開催場所：国土交通省九州地方整備局本明川ダム工事事務所

■事業概要

- 実施箇所：長崎県諫早市
- 事業期間：平成2年度～令和14年度
- 総事業費：約730億円

■報告内容（概要）

- 主な事業の進捗状況
 - ・付替道路及び工事用道路については令和6年12月までに供用を開始し、またダム本体工事については令和7年9月現在ダムサイト左岸の基礎掘削工事が本格化していること等、工程及び事業費の推移を説明
- 令和6年度の実施内容
 - ・令和6年度予算における主な変更内容として付替水路の整備の実施等を説明
- 令和7年度の実施内容
 - ・令和7年度予算における主な実施内容として、本明川ダム建設（一期）工事等を説明
- コスト縮減への取り組み
 - ・設計検討・施工の合理化検討によるコスト縮減について説明
- 事業に影響を与える社会的要因及び事業進捗上のリスク
 - ・今後社会的要因及び事業進捗上のリスクにより事業費に影響を与える可能性があることを説明
- 本明川ダム建設事業の取り組み
 - ・地域に配慮した工事、景観検討、環境保全措置、CIM・DX、新技術の活用、情報発信の強化の取り組み等について説明

■議事概要

- 事業進捗状況やコスト縮減策、社会的要因等のリスクについて確認した。
- 近年、労務費等が高騰していることから、安全性は確保した上でさらなるコスト縮減に努めること。
- 本明川ダム広報館を有効活用し、ダム周辺だけでなく下流域住民まで意識した情報発信に努めること。
- ダム建設段階からダム完成後の地域振興に向けて、地域住民と協力しながら事業を進めること。